

平成24年12月 岡山市教育委員会定例会 会議録

1 開催日	平成24年12月25日 (火曜日)		
2 開会及び閉会	開会	14時02分	
	閉会	14時40分	
3 出席委員	委員長	渡辺勝志	
	委員	塩田澄子	
	委員	曾田佳代子	
	委員(教育長)	山脇健	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	水野博宣	教育次長	橋本拓治
統括審議監	鈴木康義	審議監(学校教育担当)	福島治子
審議監(生涯学習担当)	直本正明	教育企画総務課長	長瀬尚樹
学事課長	山本孝治	指導課長	天野和弘
指導課教育支援担当課長	山崎克磨	生涯学習課長	丸川康一
文化財課長	乗岡実		
事務局(教育企画総務課課長補佐)	高木宏	事務局(教育企画総務課主査)	小西一郎
5 教育長等の報告	[平成24年11月17日(土)～平成24年12月14日(金)]		
11/17	なかよしひろば		文化財課
11/17	音楽会		文化財課
11/17	埋蔵文化財発掘報告会		文化財課
11/17～11/18	防災キャンプ		生涯学習課
11/17～11/18	自然体験リーダー養成講座		生涯学習課
11/19	いきいき学校園づくり		指導課
11/20	いきいき学校園づくり		指導課
11/22	いきいき学校園づくり		指導課
11/23	ユネスコ・スクール地域交流会		指導課
11/23	おかやまイングリッシュビレッジ		生涯学習課
11/24～11/25	自然体験リーダー養成講座		生涯学習課
塩田委員 生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 防災キャンプについて、どのような内容だったのか。 ○ 今年度最後のキャンプを甲浦小学校で行った。今年度は、9地区11箇所、延べ890人が参加し、そのうち小中学生の参加は250人であった。今回は、ダンボールを使って寝る場所を作ったり防災講座を実施したりして、地域の方と子どもたちが一緒になって学んだ。 		
塩田委員 生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ これまでやってきて、住民の感想はどうだったのか。 ○ 現在とりまとめているところであるが、「普段はあまり考えていなかったが、 		

	<p>実際に寝泊りしてみて大変だということがわかった」「避難が長期間にわたる場合には、覚悟がいるということが実感できた」「非常時に持ち出すものがわかり、備えることができるようになった」などの感想があった。</p>
塩田委員 生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 冬にかけてインフルエンザなどの感染症対策は、組み入れたものだったか。 ○ 夏休みに実施したものが多かったこともあり、時期的にも流行前だったので、そこまでは意識できていなかった。
塩田委員 生涯学習課長 委員長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大勢の人が集まる実際のことを考えると、組み入れることも必要ではないか。 ○ 今後検討していきたい。 ○ 今年はいつからやっているのか。
生涯学習課長 委員長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 7月下旬から行っているが、ほとんどが9月上旬までに終わっている。 ○ 夏場は夏場の大変さもあるが、阪神大震災も東日本大震災も寒い時期だった。案外ダンボールが暖かいとか、こうやれば温く過ごせるとか、やってみないとわからないが、冬場を実施することは難しいか。
生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 当初はオールシーズンでの実施を考えていたが、子どもや地域の方の参加を考えると夏休みなどの期間に限定されてしまう。できれば冬場の厳しい状況の中で、そういう体験もしてもらえるのが一番良いと思うが。
委員長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 以前副市長が、岡山市消防局が東北へ応援に行ったとき、隊員がテントで寝ても冷たくて寝られず、相当の体力を消耗し、2週間ぐらいで交代させる予定だったが1週間で交代するようになったと言われていたが、そういうことも実際に行ってみないとわからない。11月は冬場に近いということもあるので、ノウハウを蓄積してもらいたい。本事業は来年度も行うのか。
生涯学習課長 曾田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度より実施回数を増やして実施する。3年計画で全区を予定している。 ○ ユネスコ・スクール地域交流会の参加者と日程の概略を教えて欲しい。 ○ ユネスコ・スクール地域交流会 in 関東なので、事業として上げているが市教委の主催事業ではない。この事業は、公益財団法人ユネスコアジア文化センター（ACCU）が文部科学省の委託を受けて、多摩市教育委員会と玉川大学の共同主催により開催されたもの。地域内・地域間の交流を目的として、国内ユネスコスクール間のネットワーク構築を強化し、互いの成果を共有して今後の教育活動の充実に生かすことを目的としている。中身は東京海洋大学客員准教授のさかなクンなどの特別講演が4本、午後からは分科会があり「地域との連携」「育みたい学力」などについて話し合われた。参加人数は把握していない。なぜ、これを挙げたかという、正式に決まっているわけではないが、来年岡山において同様の大会を「in岡山」という形で開催することを検討しているため。
曾田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 指導課が事務局として参加したということか。 ○ 事務局ではなく、一参加者として。
曾田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ ユネスコスクールは市内で今何校あるのか。 ○ 17校ある。
曾田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「in岡山」となると、その17校の人たちが何らかの形で参加することになるのか。 ○ そういう形になるかもしれないが、これ自体はユネスコスクールだけが参加しているのではなく、いろんなところが参加しているので、そういうことにはならないかもしれない。ユネスコスクールは今は17校、今年度中に14校申請する予定で、早ければ31校になる。
塩田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2014年に向けて着々といろんなことが進んでいると思われるが、ちょっと温度が伝わらないところがあるので、進捗状況で目新しいことがあったら教えてもらえれば、協力できることは協力できる。 ○ 高校生フォーラムを岡山市が担当することは決まっている。これをどのようにやっていくか、ESD準備室などを中心に運営協議会を開いてやりつつあるというところ。その他は、文部科学省がすべて考えることになっていて、こちらは何もわかっていない。地域交流会 in 関東の中でも、文部科学省が行政説明を行ったが詳しいことは決まっていなかったということだった。
曾田委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 大きな大会だし、上の指示を待たないといけないこともあるが、できればお金をかけなくてできるものもあるし、環境教育だけでなく人権教育も含めてESDは広いと思うので、是非ユネスコスクールを母体にしながら、岡山市の教育が少しでも変われるところがあれば変われば良いと思う。
委員長 指導課長 教育長 指導課長 委員長	<ul style="list-style-type: none"> ○ これは来年のいつ頃あるのか。 ○ それも決まっていないが、同様の時期になると思われる。 ○ 2014年には11月20日前後で決まっていたと思うが。 ○ 同じぐらいの時期になる。 ○ だいたいこの時期なのか。

指導課長 教育長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界大会は初めてになる。 ○ 2014年の大会とは別に、岡山市としてのESDの推進というものを考えていかなければならない。2014年は課長も言ったように、国もはっきり固まっていない。こちらは何をしなければならぬかわからない。公民館会議、高校生フォーラム、教員フォーラム、ユネスコスクール全国大会などがある。公民館は岡山市が主催、あとはすべて文部科学省が主催で行うが、まだどういう形であるかははっきりしていない。
指導課長 曾田委員 曾田委員 指導課長 曾田委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 明日ESD準備室と指導課職員が文部科学省に行くことになっている。 ○ 会っていろいろ話をして、主体的に動けるところは動いたらよい。 ○ いきいき学校園づくりはこれが最後か、12月もあるのか。 ○ 12月もある。 ○ 時期については、学校現場が一番良い時期を決めて指導課と調整しているのだと思うが、この時期になると改善したことは来年度に生かすのか、もう少し早い時期の実施の方がせめて今年度に生かせるような気がするが、時期的にどうか。
指導課長 曾田委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ いきいき学校園づくりは、年度で生かすというより、次の4年間でという形を思っている。むしろ、年度の初めにやっているところは、まだまだ研究が進んでいない状況で授業公開をしており、深まりが少ないような感じがする。 ○ それだったらそれでよいが、この時期にして、いろいろやるよりは軌道修正が早い時期にできる方がいいのかなという気もしたが、そうやって単年度でなく、今後に生かそうと思えばそういう時期もあるかもしれない。
塩田委員 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 4年に1回ずつ、いきいき学校園づくりは取り組むのか。 ○ 4年1度いきいき学校園づくりの公開授業をするようになっていて、中学校区の幼稚園・小学校・中学校で行っている。4年間で1サイクルというイメージになっている
塩田委員 委員長 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 我々4年の任期があれば、全部の学校に行けるということになる。 ○ これは相当準備をして臨んでいるのか。 ○ 4年に1回の公開授業の年はかなり大変との声も聞くが、一方で日ごろから幼・小・中の連携は必要だとの声もあり、そういったもののきっかけ作りにはなっていると思う。
委員長 指導課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 訪問した際など、児童・生徒はよく挨拶ができています。 ○ 子ども挨拶は日ごろの取組だと思うが、授業をどのように組んでいくかは学校を超えて話し合いをしなければならぬ部分もあり、そういう意味では大変であると思う。
委員長 生涯学習課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ イングリッシュビレッジはどんな行事だったのか。 ○ 今回は日帰り、旧福谷小学校の体育館・空き教室を使って、午前は感謝祭をテーマに由来や食事などビデオも見ながら学んだ。午後からは、近くの牧場まで歩いて行き、作りたてのチーズを食べたり、牛を見たり、葉っぱでしおりの作ったり、世界10カ国の民族衣装を見たり、コマを作る体験などをして過ごした。
委員長 生涯学習課長 曾田委員 生涯学習課長 曾田委員 教育企画総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 英語で話すのか。 ○ 昼食の時間などを除いて、基本的には英語。 ○ 年間2回か。 ○ 今年度は夏に1泊2日で犬島でやっており、2回である。 ○ 旧福谷小学校は、いろんなことに活用しているのか。 ○ 運動場は共用で、蛍明小学校の運動会や地域の開放事業で使用している。今回、教室の活用ができないだろうかということで局内で募集をかけたところ、こうした活用案が出てきた。今後とも廃校の活用については、庁内でどういったことが可能か引き続き検討していきたい。
曾田委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ とても良いことだと思って尋ねた。恒常的、計画的にということもあるかもしれないが、単発的なことでも使用すれば、日帰りでもできる施設かなと感じた。
委員長 教育企画総務課長	<ul style="list-style-type: none"> ○ 廃校で使っていないが危ないということはないのか。 ○ 警備も入っており、飲用は無理だが水の使用も可能であり、このような体験的な活動には利用できるのではないかと思う
委員長 生涯学習課長 委員長 文化財課長 委員長 曾田委員	<ul style="list-style-type: none"> ○ 前も話題になったが、参加者47人の男女比は。 ○ 男子32人、女子15人で犬島と比べて男女比が逆転した。 ○ 文化財課から報告を求める。 ○ (金山寺本堂焼失の件について、報告) ○ 全国ニュースでも流れていた。 ○ 出火原因は全くわからない状況なのだが、危機管理的に我々教育委員も運命共同体なので、一報を委員長だけにでも入れてもらったと思う。地元から

文化財課長	ニュースを見て心配したが、例えば県外に行っていて、ニュースを知らなかったというわけにもいかない。子どものことなどでも、大変なことが起きているときに連絡をするのは煩雑で大変だろうが、お願いできたらと思う。
委員長	○ 昨日は第一報が夜遅かったこともあったが、教育委員会、委員含めて連絡体制を整えていきたい。
文化財課長	○ これからの話だが、資料を読むと一度焼き討ちされている。
委員長	○ お寺の伝承では奈良時代に報恩大師という中央から来た高僧が興し、その後戦国時代に今の御津町の金川を本拠とした早稲田氏という戦国大名に成りきらなか勢力者が、戦乱の中で焼き討ちし、宇喜多家が岡山でまちづくりを行う中で再興していったもので、文化財の価値としては天承の建物として指定されている。
文化財課長	○ 金閣寺も再建しているが費用はどうなるのか。
委員長	○ これからのことだが、国指定の重要文化財として指定されているので経費的なことでいうと、指定が今後どうなるかということと絡んでくる。一方で現役の宗教施設なので、その中で文化財としての価値を引き継ぎ認められるのか、文化財の本体がなくなってしまったので、手続きとしては「滅失」という言葉を使うが、指定解除ということも国の判断としてはあり得る。そうすると、国民共用の文化財でなくなってしまうので、お寺の力で再興することになる。そのあたりも含めて国指定がどうなるか、非常に大きく関わってくる。
曾田委員	○ ここは子ども会陽をするところか。
文化財課長	○ 子ども会陽もやっている。西大寺会陽の前哨戦として位置づけられている。
曾田委員	○ どうなるのか子どもたちも気にしているのではないか。
塩田委員	○ 重要文化財を高齢者の方が所有していて、世襲せずにあった場合にはどのように引き継がれていくのか。
文化財課長	○ 制度としては、全てが所有者責任になる。所有者がどう管理するかで、管理を行政が引き継げるということは制度としてない。しかも現役の宗教施設なので、文化財として修理をするときには国や県の補助対象になるが、お寺やお宮では同じようなところが多く、檀家や氏子の高齢化が進んでいて、状況としては憂うべきことだと思うが、役所が引き継げるかということそれは難しい。
委員長	○ 残念なことであるが、出火原因等がわかれば次回教えていただきたい。

6 議 事 の 大 要

委員長	○ 12月定例岡山市教育委員会を開催する。
委員長	○ 日程第1、会期は本日1日限りとしてよいか。
全委員	○ <承認>
委員長	○ 日程第2、11月定例会の議事録に問題はないか。
全委員	○ <承認>
委員長	○ 日程第3、教育長等の報告、事業報告について質問はないか。 (会議録5「教育長等の報告」に記載)
委員長	○ 議事に入る前に会議の公開・非公開について諮る。日程第4の第31号議案は、附属機関等の委員の任免に関する事項として会議規則第9条第1項第2号に該当するため非公開としてよいか。
全委員	○ <承認>
委員長	○ それでは先の議題は非公開とする。
委員長	○ 以上で公開議案の審議はすべて終了する。

傍 聴 の 状 況

報	道	0 名
一	般	0 名

平成24年12月 岡山市教育委員会定例会（非公開） 会議録

1 開催日	平成24年12月25日（火曜日）		
2 開会及び閉会	開会		14時40分
	閉会		14時50分
3 出席委員	委員長	渡辺勝志	
	委員	塩田澄子	
	委員	曾田佳代子	
	委員（教育長）	山脇健	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	水野博宣	教育次長	橋本拓治
統括審議監	鈴木康義	審議監（学校教育担当）	福島治子
審議監（生涯学習担当）	直本正明	教育企画総務課長	長瀬尚樹
文化財課長	乗岡実	事務局（教育企画総務課課長補佐）	高木宏
5 議題及び結果			
第31号議案 岡山市文化財保護審議会委員の委嘱について			原案可決